

## 新青丸研究航海報告

\* 航海番号 KS-21-2次研究航海

\* 航海名称 (和文) 海洋島弧におけるカルデラ形成を伴う火成活動の学際的研究：  
海德海山の統合的潜航調査

(英文) Interdisciplinary study of caldera-forming volcanoes in  
the oceanic arc: the research of Kaitoku seamount by using Remotely Operated Vehicle  
(ROV)

\* 観測海域 (和文) 海德海山および西之島周辺海域

(英文) Kaitoku seamount and waters off Nishinoshima

\* 航海期間 令和 3年 1月 21日 (木) ~ 令和 3年 1月 30日 (土)

\* 出港日時・場所 1月21日9時 JAMSTEC 横須賀

\* 入港日時・場所 1月30日9時 JAMSTEC 横須賀

\* 寄港期間・場所 なし

\* 研究課題 「海洋島弧におけるカルデラ形成を伴う火成活動の学際的研究：  
海德海山の統合的潜航調査」 提案者：小原 泰彦（海上保安庁海洋情報部）

\* 主席研究員（氏名・所属・職名・e-mail アドレス ◎は@）

田村 芳彦・国立研究開発法人 海洋研究開発機構・専門部長・  
tamuray@jamstec.go.jp

\* 研究内容, 主調査者 (e-mail アドレス), 観測項目

1. 西之島の海底観察・記載、マグマ組成変化の解明とマグマの成因、田村芳彦  
(tamuray@jamstec.go.jp)、西之島海域岩石試料分析
2. 海底火山の地形と重力、多田訓子 (norikot@jamstec.go.jp)、地形・重力の測定と解析
3. 熱水系の生態系、Chen Chong (cchen@jamstec.go.jp)、海德海山の熱水の分析（海況不良のため実行せず）

\* 乗船研究者氏名・所属・職名

主席研究員 田村 芳彦・国立研究開発法人 海洋研究開発機構・専門部長

乗船研究員 石塚 治・産業技術総合研究所・主任研究員

乗船研究員 吉田 健太・国立研究開発法人 海洋研究開発機構・研究員

乗船研究員	多田 訓子・国立研究開発法人 海洋研究開発機構・研究員
乗船研究員	Chen Chong・国立研究開発法人 海洋研究開発機構・研究員
乗船研究員	馬場 聖至・国立大学法人 東京大学・准教授
乗船研究員	末次 大輔・国立研究開発法人 海洋研究開発機構・上席研究員
観測技術員	森岡 美樹・日本海洋事業株式会社

\* 航跡・測点図

